

2018.07.01
No.458
盛夏号

でんき保安

特集 平成29年 札幌市における火災発生状況について…… 2

平成30年度「電気使用安全月間」の実施にあたって	一般財団法人北海道電気保安協会 理事長	1
やってみました“節電”対策でコスト削減！	8月の猛暑日を自動制御で乗り切り最大電力の抑制に成功！！	5
来てみて良いまち～ふるさと自慢	羅臼町	7
きらり★プロの目「私はこうして電気事故を防いだ！」	キュービクルから「チリチリ…」？ブレーカー内部の発熱を発見！！	9
協会インフォメーション	北海道150年事業のご紹介/第37回北海道電気安全大会のごあんない	10
「でんき保安」キーワードクイズ	クイズに答えて応募しよう！	10
「Enerviss」ご紹介	Enerviss(エネビス)	11



夏の羅臼湖:知床半島最大の湖です。知床ならではの自然を感じながら湖周辺をトレッキングするのが人気です。より安全にツアー楽しむために、ガイドの同伴をお薦めしています。/羅臼町



2018年は北海道150年
Hokkaido's 150th Anniversary



北海道
でんき保安協会

アイキャッチャー：右の3つの緑円はサービス指針の“誠実・親切・正確”、左の赤円は“安全”を意味しています。



ISO9001 認証

平成30年度 「電気使用安全月間」の実施にあたって



一般財団法人北海道電気保安協会
理事長 富樫 泰治

平素は、弊協会に対し格別のご理解とご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年同時期の「でんき保安」のこの欄で、人工知能(AI)やモノのインターネット(IoT)あるいはビッグデータ活用技術といったいわゆる「スマート化」のお話しをさせていただきました。その後ここ一年の動きを見ますと、特にAIについては自動運転での活用、銀行窓口業務や保険相談など多方面における人間との代替可能性の議論もあり、関連する出版物や雑誌記事が急増している状況です。人間の仕事はAIによってどこまで奪われてしまうのか、人間が必要とされない社会が出現するのではないかと、人間は何をすればよいのかなど不安を抱く向きもありますが、一方でAIは人間の思考・感情を持つまでの頭脳には成りえないといった意見も耳にします。感情の発露といった分野はAIにとっては苦手といえますかむしろ原理的にできないという考えです。好き嫌いの理由、不安や安心の根源的な感情は、データを処理することで機能するAIには相当ハードルが高いようです。今年、下馬評を覆して善戦する日本ハムファイターズの試合を一喜一憂しながら楽しむということはしばらく人間だけの特権と言えるでしょう。

さて8月は経済産業省が主唱する「電気使用安全月間」です。電気は便利な社会の基盤をひと時も休まず支えています。日常生活で特段意識する機会は少ないかもしれませんが、そうであればこそ、日頃からの安全の心掛け、適切な設備の保守点検と計画的な更新が重要です。多発する自然災害への備えも

忘れてはなりません。

弊協会では、平成30年度の月間に際し、全国統一の重点テーマに沿い電気事故の未然防止に役立つ様々な活動を展開することとしております。

具体的には、テレビ・ラジオなどを通じたメッセージ放送のほか、JR各駅へのポスター掲示、全道各地の事業所所在地において職員やマスコットキャラクターによる「街頭キャンペーン」を実施し、各種パンフレット・啓発グッズの配布や電気的安全使用に関する呼びかけなどの啓発活動を行います。

そのほか、公共施設や福祉施設における電気設備の特別点検サービスを実施します。また、お客さまをはじめ電気関係業務に従事されている方々を対象として電気安全講習会の実施のほか、お客さまからの電気的安全や省エネに関する相談にもお応えします。老朽化した電気設備は思わぬトラブルを引き起こすことがあります。電気設備の更新についてもお気軽にご相談ください。

弊協会は、これからも事業活動を通じて電気事故の防止に全力で取り組んでまいります。また、ご契約されているお客さまに対しましては、万が一のトラブルや災害時にも迅速に対応してまいります。電気使用の安全と安心を引き続きお届けし、地域社会の発展を支えていく所存ですので今後とも変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年度 全国統一重点活動テーマ

- 日頃から電気的安全を心がけ、かしこく上手に使いましょう
- 自家用設備の電気事故は、適切な保守点検と計画的な更新で防ぎましょう
- 地震・雷・風水害などの自然災害にそなえ、日頃から電気的安全に努めましょう

特集

平成29年 札幌市における 火災発生状況について

札幌市消防局 予防部予防課

Q1 札幌市の火災は、どのくらい発生していますか？前年と比べての増減は？

平成29年中の札幌市内の火災件数は474件で、前年と比較して43件（8.3%）減少し、1日当たり1.3件の発生となっています。

また、人口1万人当たりの火災件数を表した出火率は2.4件/万人で、前年と比較して0.3件/万人の減少となっています。

火災種別では、建物火災が323件（全火災の68.1%）で前年と比較して17件減少、林野火災が0件で前年と比較して1件の減少、車両火災が90件（全火災の19.0%）で前年と比較して19件の減少、船舶・航空機火災は0件で前年と同数、その他火災は61件（全火災の12.9%）で6件の減少となっています。

(1) 死傷者

死傷者数は、死者が19人で前年と比較して1人増加し、負傷者が82人で前年と比較して2人減少しています。

(2) り災状況

焼損棟数は378棟で、前年と比較して15棟減少し、焼損面積は5,223㎡で、前年と比較して1,310㎡減少しています。

損害額は4億248万3千円で、前年と比較して4,775万7千円の減少となっています。

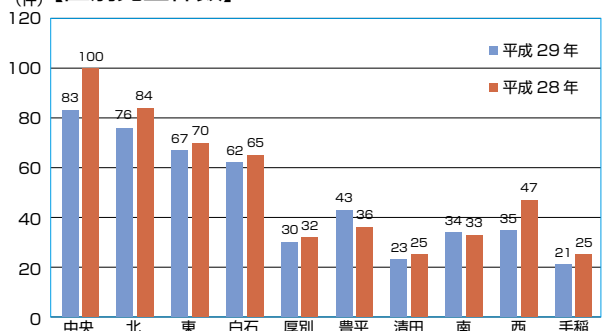
区分 年別	火災種別											死者数			焼損棟数	焼損面積		損害額 (千円)	出火率		
	総数	爆発	建物				林野	車両	船舶・航空機	その他		逃げ遅れ	高齢者	負傷者数		建物床 (㎡)	林野 (a)				
			全焼	半焼	部分焼	ぼや				野火											
平成29年	474	1	323	22	19	95	187	-	90	-	61	11	19	16	11	82	378	5,223	-	402,483	2.4
平成28年	517	4	340	15	20	97	208	1	109	-	67	8	18	13	7	84	393	6,533	-	450,240	2.7
前年比 増 ▲減	▲43	▲3	▲17	7	▲1	▲2	▲21	▲1	▲19	0	▲6	3	1	3	4	▲2	▲15	▲1,310	0	▲47,757	▲0.3

Q2 札幌市内での、区ごとの発生状況は？

札幌市内の区別発生件数は、中央区の83件が最も多く、次いで北区の76件となっています。

また、最も少ないのは、手稲区の21件となっています。

【区別発生件数】

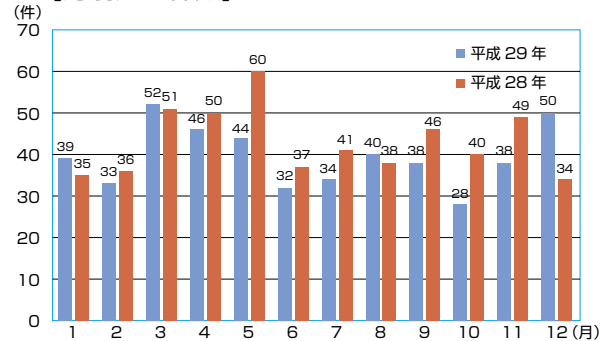


Q3 月別の発生状況は？

月別発生件数は、3月の52件が最も多く、次いで、12月の50件となっています。また、最も少ないのは10月の28件となっています。

月平均発生件数は、39.5件となっています。

【月別発生件数】



Q4 火災の発生原因から、特に気を付けることは？

主な原因別で見ると、件数が多い順にこんろで77件、放火（疑いを含む）で57件、たばこで44件、ストーブで34件となっています。

また、電気に起因する火災（電気配線、電気機器、

電気装置、配線器具及びその他の電気（以下「電気火災」という。））を合計すると65件となり、平成28年中で1位の77件からは12件減少しているものの、平成29年中で2位となります。

【平成29年中の主な原因別火災発生状況】

区分 年別	総数	放火 (疑いを含む)	こんろ	たばこ	火遊び	ストーブ	電気配線	電気機器	電気装置	配線器具	排気管	マッチ・ライター	溶接等	灯火	焼却炉	たき火	その他の電気	その他	不明
平成29年	474	57	77	44	12	34	12	8	10	20	7	9	6	7	2	0	15	114	40
平成28年	517	73	76	58	10	27	23	9	9	14	11	6	6	6	5	2	22	120	40
前年比 増 ▲減	▲43	▲16	1	▲14	2	7	▲11	▲1	1	6	▲4	3	0	1	▲3	▲2	▲7	▲6	0

<防火のポイント>

1 こんろ火災

こんろ使用中はその場を離れない。

こんろ火災の多くは、天ぷら油の過熱発火により発生しています。

料理中に、火をつけたままその場を離れてテレビを見たり、電話をしているうちに火災になってしまいます。



3 たばこ火災

たばこの喫煙後は確実に消火する。

たばこ火災の多くは、完全に消火されていない状態のたばこの吸殻をゴミ箱に捨てたことにより発生しています。

灰皿に水を入れておくなどして、たばこを完全に消火してから捨てましょう。



2 放火

家の周りは整理整頓し、燃えやすいものを置かない。

放火は、夜間人目につかない場所で、無作為に行われます。家の周りに燃えやすいものを置かない、施錠を徹底するなどの放火されない環境づくりが大切です。



4 ストーブ火災

ストーブの真上や近くに洗濯物を干さない。燃えやすいものを近づけない。

ストーブ火災の多くは、ちょっとした不注意や油断から発生しています。ストーブの真上に干した洗濯物が落ちたり、寝返りした拍子に布団がストーブに接触するなどして火災になっています。

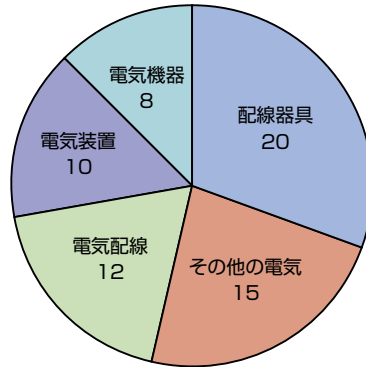


Q5 生活に身近な電気が原因の火災事例や注意する点は？

前述のとおり、電気火災は平成29年中の原因別で2番目に多く発生しており、電気火災のそれぞれの件数は、発生件数が多いものから順に配線器具（テーブルタップ、コンセント等）で20件、その他の電気（電気ボイラー、照明器具等）で15件、電気配線（器具付きコード、屋内配線等）で12件、電気装置（モータ、抵抗器等）で10件、電気機器（乾電池、家事関連機器等）で8件となっています。

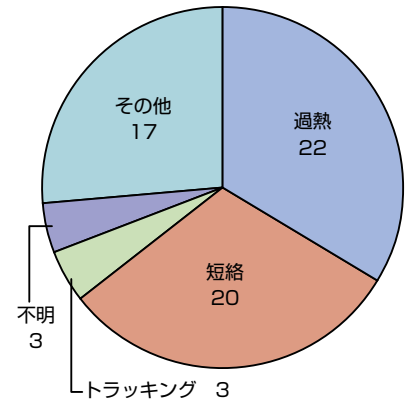
また、平成29年中の電気火災の要因別発生件数は、過熱が22件、短絡が20件、トラッキングが3件、不明が3件、その他が17件となっています。

さらに、過去の札幌市における火災の統計より、電気火災の約4割が住宅から発生しております。



←平成29年電気火災の発生原因別発生状況

平成29年電気火災の要因別発生状況



火災事例 1

商業施設に設置されているライン照明の接続部分の連結コネクタで、接触不良により発熱したことで周囲の樹脂が発火して火災となったものです。



火災事例 2

事務所において使用していたテーブルタップがデスクに挟まれていたことで、配線被覆が損傷し、異極間で短絡したことで火災となったものです。



<電気による火災を防ぐためのポイント>

- 家具の裏側や隙間に隠れているコンセント等を定期的に点検し、ほこりを溜めない。
- 電気コード等を家具の下敷きにしない。
- 使用しない電気機器はプラグを抜く。
- コードを束ねて使用したり、タコ足配線（過負荷通電）にしない。
- 電熱器のまわりに燃えやすいものを置かない。



一般財団法人北海道電気保安協会は、札幌市消防局とともに



として活動しています。

やってみました
“節電”対策
で
コスト削減!

8月の猛暑日を自動制御で乗り切り 最大電力の抑制に成功！！



社会福祉法人 慧誠会 複合施設

(つばさ保育所 帯広児童養育センター 帯広あおぞら)

住所：帯広市西22条南3丁目13番1号
電話：0155-66-6111 <http://www.keisei-kai.jp/>
業種：保育所、子育て支援センター、児童発達支援センター

主な電気設備：105kVA
電灯 30kVA
動力 75kVA

社会福祉法人慧誠会さまは、法人設立から今年で43年目を迎えられました。
設立の発端は、初代理事長が運営していた精神科病院の「小児病棟を福祉事業としての保育・療育施設に転換する」という決断でした。
昭和50年、当時として初めて保育所と療育機関を廊下でつなげ、心身障がいのある子ども達の健やかな成長を支える「つばさ保育所・帯広児童養育センター」を開設しました。
平成9年に施設老朽化のため現在の西22条に移転し、その際にさらなる子どもの発達支援に力を注ぐべく、新たに「帯広あおぞら」を併設しました。保育所、子育て支援センター、児童発達支援の事業が複合的に、そして日常的に交流する施設は全国でも珍しいと多くの方に関心を持たれています。
法人設立当初より、子ども達が伸び伸び楽しく遊びながら、年齢、個性、性差、障がい等を超えて刺激しあい、成長することをなにより大切にしています。



元気に遊ぶ子供たち



複数の施設の子供たちが集まって
さまざまな催し物を楽しみます



帯広あおぞらの担当
帯広支部
齊藤 学

きっかけは

デマンド監視装置で経費削減！

平成26年からデマンド監視装置を設置し、当初は最大電力を抑えるために職員の方々が手動でスイッチを入り切りしていました。
しかし、夏場以外の月は最大電力が20kWに対し、夏場はエアコンを使うため最大電力が36kWに上昇してしまいます。
そこで、夏場2ヶ月間の最大電力を25kWに抑えることができれば、年間20万円程削減することができるため、エアコンの自動制御の導入をご提案させて頂きました。





やってみて
どうだったの？

対策前(平成28年8月)
最大電力 36kW
使用電力量 6,579kWh



対策後(平成29年8月)
最大電力 25kW
使用電力量 5,625kWh

30%の
削減に成功!

14%の節電

実践しました

平成29年7月の帯広は最高気温30℃以上の真夏日が12日間、35℃以上の猛暑日が5日間ありました。この月の最大電力は契約電力の36kWを超過し42kWになりました。すぐにお客さまと、各部屋の使用状況・制御の度合いを打合せ、室外機16台(出力計35kW)を自動制御することが決まり、1週間程で工事も完了しました。

その甲斐あって、自動制御を始めた8月は最大電力を目標の25kW以内に留めることができました。



帯広あおぞら 所長
橋本 充久仁さま



エアコンの室外機が設置されている屋上



社会福祉法人慧誠会さま複合施設外観

たった30分間の電気の使い方で1年間の契約電力が決まってしまうため夏場は特に心配でした。施設内には保育室が20室程あり、以前はデマンド監視装置の警報が鳴るたびに職員が各部屋を周ってエアコンの調整をしていました。自動制御にしたことで煩わしさから解放され、安心していただけるため気持ちも楽になりました。これを機に20年ぶりにエアコンの清掃を行い、冷房効率を高めて更なる省エネに努めていきたいと思っています。

齊藤保安職員

エアコンの自動制御を取り入れたことにより、電力会社と協議した結果、8月からの契約電力を42kWから25kWに落とすことができました。平成29年の帯広は暑い日が続く、自動制御をすることによって児童の熱中症を心配していましたが、問題無く過ごすことができましたと聞き安心しました。

今年の夏も平年よりも暑くなると予報が出ています。デマンドWebサービスで状況を注視して、またお客さま施設にも伺い今後もサポートしていきたいと思ひます。

弊協会は、お客さまとともに省エネルギーに取り組めます。

野生動物との ドラマチックな遭遇



羅臼沖の海底に潜るマッコウクジラ

No.32

ら うす ちよう
羅臼町



めなしくんらうすちよう
〒086-1892 自梨郡羅臼町栄町100番地83
TEL:0153-87-2111 FAX:0153-87-2358
URL:http://www.rausu-town.jp



ら うす ちよう
羅臼町は隣接する斜里町と知床半島を2分した南東側に位置し、目の前の根室海峡をはさんだ向こう側には北方領土の国後島が、ほぼ平行に対峙しています。

面積は397.72平方Km、南北に60km、東西に8km、国後島までは最も近いところで25kmの距離となります。

「羅臼」はアイヌ語の「ラウシ(獣の骨のある処)」から軟化したもので、このあたりがアイヌの人々の狩猟の地であったと推測されます。

ここがお薦め

世界に誇る自然とその恩恵 “知床らうす深層水”

「太陽の光が届かず、表層の海水と混ざらない深さにある海水」。一般的に水深200mよりも深い海水を、海洋深層水と呼んでいます。

太陽の光が届かないため常に低温で、菌の繁殖や汚染物資も少なく極めて清浄です。また、光合成も行われず、植物の成長に必要な栄養素が豊富に含まれています。

“知床らうす深層水”はオホーツク海の流水が運ぶ、低温で高い塩分の海流が知床岬に流れ込み、日本初の冷水海域で取水されている海洋深層水です。

ミネラル分を多く含んだ“知床らうす深層水”は「水」だけにとどまらず、さまざまな食品や加工品に使用され、また農業分野や健康産業、エネルギー開発の可能性も秘めています。



◀ “知床らうす深層水”を使用したミネラルウォーター



▶ “知床らうす深層水”を使用した焼酎

厳しさと豊かさ…世界に誇る野生の連鎖

世界自然遺産

“知床”が「世界自然遺産」に登録されたのは、2005年7月です。

知床は流氷の影響を受けることにより、海洋生物と陸上生物の生態系がみごとに融合していることが認められ世界自然遺産に登録されました。

跳ねる 翔ぐ



▲シャチ

▶ツチクジラ

◀カラフトマス 遡上

▶ヒグマの親子

春から夏にかけての羅臼町は、クジラやイルカ・シャチなどの迫力を間近に楽しむことができ、冬には天然記念物であるオオワシやオジロワシが、流氷にえさを求めて集まる様子を見ることができます。

知床連山と根室海峡に囲まれた雄大な自然の中で野生生物との出会いを求め、日本国内に留まらず、世界中から多くの観光客が訪れています。

育む



▲ハシボソズナギドリの大群

▲シマフクロウ

▲オオワシ

◀ゴマフアザラシ



憩いの場

羅臼の温泉は、野外で自然に囲まれ、無料で入浴することができます。海岸沿いにあるため満潮時には海に沈んでしまう温泉もあります。敷地内の漁師さんに一言かけて旅行中の疲れをいやしてはいかが？



◀秋の熊の湯

あいどまり
▲相泊温泉
海を見ながら

せせき
◀満潮時は海に沈む瀬石温泉



魚の城下町

最高級の羅臼昆布、羅臼ホッケ、厳寒のタラなど豊富な資源に恵まれた羅臼の海には、漁師たち自らが危険な海に挑んで猟場を開拓した歴史があります。

時には厳しい自然と向き合いながら、海の恵と共に生きていく、羅臼は漁師の町です。



無添加・無着色のたらこ

開きほっけ

うに

昆布

■ご紹介／羅臼町役場産業創生課

掲載の写真と表紙写真は羅臼町さまと知床羅臼町観光協会さまおよび知床ネイチャークルーズさまからのご提供です。羅臼町さまは弊協会中標津事業所が担当しております。

キラリ★プロの目

私はこうして
電気事故を防いだ!



キュービクルから「チリチリ…」？ ブレーカー内部の発熱を発見！！

点検対象	ビル	点検地区	室蘭市
キラリポイント	私が室蘭事業所で勤務していた時のことです。 お客さま設備の停電年次点検の後、キュービクルを最終確認したとき、「チリチリ」と異音が発生していることに気づきました。通常キュービクルからこのような音がすることはないので、調査した結果、ブレーカーが異音の発生源であることがわかりました。放射温度計で温度を測定してみると、60℃を超えており高温であることがわかりました。		

■事故概要と防止対策

ブレーカー内部で接触不良が起きているのでは？と思い、お客さまにブレーカーの状態をお伝えし、高温になっている部分の停電の許可をいただきました。

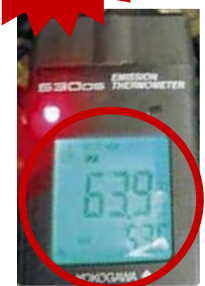
発熱しているブレーカーを入れ直したところ、幸い異音と発熱はなくなりましたので仮復旧をしましたが、お客さまにはブレーカーの交換のお願いをしました。気付かずにいると、停電や火災になる可能性があります。



キュービクルのブレーカーの
温度を放射温度計で測定



63.9℃!



■技術者からのワンポイントアドバイス

今回は、ブレーカーの異音と異常な発熱を発見し、大きな事故にいたりませんでした。

その他にも、端子の変色や焦げた臭いなど色々な現象があります。

お客さまには、日常点検の中でいつもの状態と比較し、異変を感じる場合がありますら弊協会へご連絡、ご相談願います。




遠軽事業所 保安課
樋口 秀樹

北海道150年事業のご紹介

7～8月、北海道150年事業のイベントが全道各地で開催されますので、その一部をご紹介します。
 弊協会は、北海道150年事業実行委員会から「パートナー」に認定され、今年1年、広報誌「でんき保安」に北海道150年事業に関する記事やロゴマークを掲載するなど、北海道150年事業のPRに協力してまいります。

1. 記念式典

日程 2018年8月5日(日) **テーマ** 先人に学び、未来につなぐ
会場 北海道立総合体育センター「北海きたえーる」(札幌市豊平区豊平5条11丁目1番1号)

メイン会場			サブ会場		
第1部 式典	第2部 記念プログラム	第3部 スペシャルライブ	視聴覚会場	屋外会場	パネル展示
式辞 青少年の誓い アイヌ文化・地域の 伝承芸能の紹介 合唱 等	<ul style="list-style-type: none"> ■歴史・文化 北海道物語(映像) ■お祝いメッセージ 道内出身者のメッセージ 松阪市との中継 等 ■未来への躍動 150年のその先へ。 テクノロジーと未来(映像) 未来の北海道へのエール(映像:チアダンス) 高校生による吹奏楽・書道パフォーマンス等 	アーティストのステージ 子どもたちの合唱 	<ul style="list-style-type: none"> ■パブリックビューイング ■北海道の未来トーク ■北海道若者 映像コンテスト決勝戦 	<ul style="list-style-type: none"> ■ステージイベント ■グルメフェア ■映像ミニシアター ■パートナー等ブース出展 	<ul style="list-style-type: none"> ■北海道の歴史 ■北海道遺産の紹介 等

2. 北海道150年ウィーク

日程 2018年7月14日(土)～8月26日(日) **会場** 道内外の各地

テーマ	イベント等の内容・実施エリア(一部抜粋)	テーマ	イベント等の内容・実施エリア(一部抜粋)
オープニング	・オープニングステージ(7/14)(北海道庁赤れんが庁舎前庭)	⑥北海道の歴史、文化、自然	・150年記念フォーラム(7月)(札幌)
①道みんの日・共生社会	・北海道みんなの日(7/17)(全道)	⑦スポーツのチカラ	・北海道命名の地 スポーツフェスティバル(8月)(道北)
②食	・北海道の「食」の魅力再発見フェア(7～8月)(札幌)	⑧科学みらい	・子ども未来・夢キャンパス(7～8月)(全道)
③アート	・道民芸術祭(6～12月)(全道)	⑨世界へ☆北海道	・子どもたちの交流事業(7～9月)(札幌・道外)
④北海道文学	・書籍「写真館が視た北海道150年」出版事業(7/17予定)(全道)	⑩北海道150年の夏	・大沼湖水まつり(7/28～29)(道南)
⑤音楽	・イランカラプテ音楽祭in南ふらの(7/28)(道北)	エンディング	・北海道マラソン2018(8/26)(札幌)

この他にも多くのイベント、パートナー事業、北海道みらい事業が開催されます。
 詳しくは、北海道150年事業公式サイト(<https://hokkaido150.jp/>)をご覧ください。

第37回 北海道電気安全大会のごあんない

経済産業省主催の「平成30年度 電気使用安全月間」(8月1日～31日)行事の一環として、
 北海道電気安全委員会主催による「北海道電気安全大会」が次のとおり開催されます。

- 日時:平成30年7月26日(木)13時00分～
- 場所:共済ホール(札幌市中央区北4条西1丁目)共済ビル6階大ホール
- 次第:平成30年度 電気保安功労者表彰式、特別講演など
- ※当日、会場入り口付近で弊協会の電気安全PR活動として、
 来場者にパンフレットやうちわをお配りします。



でんき保安
 キーワード

クイズ



クイズに答えて
 応募しよう!

問題

毎年8月は「電気使用〇〇月間」です。弊協会は街頭キャンペーンなどで、電気の安全な使用と省エネのPR活動を、全道の各事業所で開催しています。さて「電気使用〇〇月間」の「〇〇」に入る2文字を漢字でお答えください。

◎ 2文字 →

本誌の掲載記事の中に該当するキーワードがあります。漢字2文字でお答えください。抽選で10名の方に図書カード(1,000円分)を進呈します。(正解は、「初冬号」で発表)

※当選発表は、景品の発送をもって代えさせていただきます。〔応募締め切り:平成30年10月20日受付分〕

【ご応募方法】 URL <http://www.hochan.jp>

弊協会のホームページに掲載の「「でんき保安」発行のお知らせ」にある「クイズ応募フォーム」から以下の必須項目を入力しご応募ください。



- ① お名前、景品の送り先ご住所
- ② クイズの答え
- ③ 「でんき保安」誌をご覧になっての感想

※なお、お送りいただいた個人情報、景品発送またはお問い合わせの回答のみに使用します。



早春号クイズの答え

早春号のクイズの答えは、「150」でした。たくさんのご応募ありがとうございました。

電力の「いま」が見える。 コストダウンの「未来」が見える。



お客さまは、サーバにアクセスして閲覧、分析、管理でコストダウン!

Bluetooth+クラウドでEMSをもっと身近に、お手軽に。「エネビスのしくみ」



電力使用状況をリアルタイムでチェック

01 デマンド管理

デマンドモニター搭載で電力使用状況をリアルタイム表示。契約電力の超過防止と削減に役立ちます。

- スマートメーターBluetooth情報に基づく高精度予測・監視機能
- 使用電力や予測電力をパソコンやタブレットにリアルタイム表示
- 限界警報発生時にはメールや自動音声電話でお知らせ
- 定期レポートメールやデマンドお知らせメールを配信
- ECOレベル(省エネ目標値)を30分ごとに自動表示

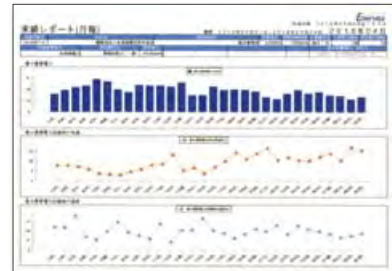


電力量と電気料金をロングスパンで一元管理

02 実績管理

使用電力量の確定値を常時収集してデータベース化。電力量実績と電気料金を長期間にわたって一元管理できます。

- 最大電力や電気料金などの推移を経年的に把握・分析
- ご希望に応じて実績や途中経過に関する日報・月報・年報を発行

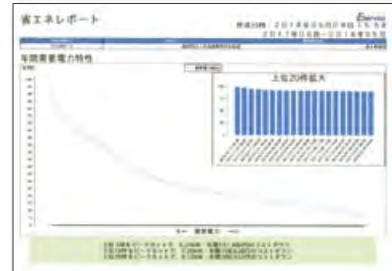


省エネ・コストダウンに役立つ情報をお届け

03 ECOソリューション

省エネレポートを無料配信。省エネ・コストダウンに役立つコンサルティングも有料にて承ります。

- 省エネレポートの無料配信
- 多数事業所の電力・料金実績、定期報告用数値の集計
- 料金シミュレーション
- 省エネコンサルティング* (デマンド自動制御・設備改善に関するご提案)
- 契約コンサルティング* (*は別途有料契約となります。)



※Enerviss® (エネビス)は、一般財団法人北海道電気保安協会の登録商標であり、当協会が所有する「電力見える化クラウドシステム」および同システムをご利用いただくサービスの総称です。

Enerviss(エネビス)専用ダイヤル

☎ 011-555-5050

エネビス

検索 🔍



2018年は北海道150年
Hokkaido's 150th Anniversary

発行／一般財団法人北海道電気保安協会
〒063-0826 札幌市西区発寒6条12丁目6番11号
TEL (代)011)555-5001 FAX(011)555-5002

URL <http://www.hochan.jp>

